

平成 28 年 9 月 12 日

各 位

不動産投資信託証券発行者
ケネディクス・オフィス投資法人
代表者名 執行役員 内田 直克
(コード番号 8972)

資産運用会社
ケネディクス不動産投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長 本間 良輔
問合せ先
オフィス・リート本部 企画部長 寺本 光
TEL: 03-5623-8979

GRESB リアルエステイト評価の取得に関するお知らせ
「Green Star」評価を 5 年連続で取得

ケネディクス・オフィス投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、この度 2016 年に実施された GRESB リアルエステイト評価において、「Green Star」評価を 5 年連続で取得するとともに、本投資法人が保有する KDX 飯田橋スクエアの全面リニューアル工事がイノベーション・ケーススタディとして選定・公表されましたので、お知らせいたします。

記

1. 「Green Star」評価及びイノベーション・ケーススタディについて

本投資法人は、2016年GRESBリアルエステイト評価において、サステナビリティに係る「マネジメントとポリシー」と「実行と計測」の両面で優れた取り組みを行う参加者に与えられる「Green Star」評価を、5年連続で取得しました。また、総合スコアのグローバルでの相対評価による「GRESBレーティング」は、上位となる「4スター」（最上位は「5スター」）を取得しました。

2016年GRESBリアルエステイト評価においては、本投資法人のサステナビリティ・パフォーマンス改善のための以下の取り組みが評価されました。

- ・ 省エネルギー目標達成へ向けた建物診断と設備更新等の実施
- ・ サステナビリティに係る保有物件の運用体制の整備と実践
- ・ グリーンリースをはじめとするサステナビリティ・パフォーマンス改善のためのステークホルダーとの協力体制の構築



また、本投資法人の保有物件であるKDX飯田橋スクエアの全面リニューアル工事がサステナビリティ向上における革新的なアプローチ事例として認められ、イノベーション・ケーススタディとして選定されて、GRESBのWEBサイトにて公表されました。

*GRESBにおける事例紹介ページ：

「Renewal of one whole building」

<https://www.gresb.com/insights/2016/08/renewal-of-one-whole-building/>

2. GRESBについて

GRESBは、不動産セクターの環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を測る年次のベンチマーク評価であり、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に2009年に創設されました。投資先の選定や投資先との対話にGRESBデータを活用する投資家・銀行メンバーは、58社（運用資産額7兆6,000億米ドル（約760兆円、1米ドル=100円で換算）。2016年9月7日現在）に上ります。GRESBリアルエステイト評価は、既存物件運用を主業務とする不動産会社・ファンドを評価対象とした従来のGRESB調査が改称されたものです。

2016年に実施されたGRESB評価には、世界で759の上場・非上場の不動産会社・ファンドが参加しました。

*GRESBウェブサイト：<https://gresb.com/>

3. 本投資法人の今後の対応

本投資法人は、中規模オフィスビルを運用するJ-REITのパイオニアとして、引き続き保有するオフィスビルの環境・省エネ対応やエネルギー利用の効率化について、外部コンサルタント等のサポートも受けながら対応を進めていきます。

以上

*本投資法人のウェブサイト：<http://www.kdo-reit.com/>